

# ⑥ ガイダンス判定



受検者本人の自己理解に役立ちます。  
相談や面談の際のツールとしてご活用  
いただけます。

## 1. 作業曲線

1分毎の作業量を折れ線グラフに表したものです。グラフの右側には、作業量を数値で記載します。

## 2. 性格・行動・仕事ぶりの基本傾向

図の縦軸は、作業量の多少を表します。横軸は、性格や行動面のバランスの程度を表します。この二つの尺度に基づき、受検者の能力面の傾向と性格・行動面の特徴を示す位置に⊗印がつきます。右側にはコメントを記載します。

## 3. 性格・行動・仕事ぶりの日常的特徴

日常生活における、独自性（個性）の傾向と、留意しておきたい特徴に関するコメントを記載します。

**内田カペリ検査 結果報告票**

1 日精 研太郎 様

### 1. 作業曲線

1分毎の作業量を折れ線グラフであらわしたものです。作業量はグラフの右側に記載されています。

作業量	サキ	アト
1分	47	47
2分	34	43
3分	40	46
4分	43	46
5分	40	46
6分	41	53
7分	39	46
8分	45	46
9分	45	43
10分	47	47
11分	48	36
12分	45	46
13分	51	52
14分	51	52

### 2. 性格・行動・仕事ぶりの基本傾向

この曲線から以下の特徴が読み取れます。(2018年04月01日受験)

ものごとの処理速度や行動のテンポが早速です。留意しておきたい点として、感情的な行動が強く出てしまいがちです。

⊗ 独自性が強まる（個性・かたまり・くせがあらわれやすい）

日常生活において、独自性がどのようにあらわれやすいかを次に説明します。

独自性が豊かです。色々な場面や状況にほどよく対応するよりも、自分の持ち味に合った場面や状況の中で、個性的な優れた適応を示すほうです。仕事場面では、独自性が活かされた能率的な仕事ぶりが期待できるでしょう。どちらかといえば、専門職としての特徴を備えているタイプです。自分の持ち味を理解し活かす上で、下記の特徴も参考にしてください。

### 3. 性格・行動・仕事ぶりの日常的特徴

留意しておきたい特徴

場面や状況によっては不都合に巻きやられ、特徴です。

思わず知らずぶんやりする、意識するとかえって言葉や動作が出てこない、といったことは誰にでもあります。あるいは、力が抜けたようになる場合もあります。

### 4. 備考

検査実施などに前向きなような問題はなかったようです。特記することはありません。

以上のおりご報告します。ご不明の点は下記までご連絡ください。

(株)日本・精神技術研究所  
〒323-0274 東京都中野区大塚西二丁目3番1号  
あや九段ビル3階  
TEL 03-3234-2961 (代)  
FAX 03-3234-2964